

厄神様の 優しき 寝取り

Penetrate
For Adult Only

総天然色



御伽噺

山に優しき女神在り
人の背負いし
厄を払いて
安息をもたらす

その容姿
花のやうに
美麗にて
柔らかき心持ち
木漏れ日のごとく
人を癒すと言ふ

されどまたれよ
近づきなさるな
げに恐ろしき
厄神なるぞ

一度触れば
戻らぬ傷が
二度触れば
戻らぬ心が
三度触れば
戻れぬ里に
げに恐ろしき
厄神なるぞ



人間?
守矢の参拝客
かしら……?

?

何をして……



いい天気ね……
日課の厄の回収も
終わったし

家に帰って
穰子に貰った
お茶でも……

ま……飲むのは
一人だけ
それはいつもの事……



自殺?



駄目ーっ!

なっ……

秘神流し雛 厄神
鍵山 雛

自殺なんて
いけません！
何を考えて
いるんですか！

き……
君は一体……

私は鍵山雛
この山の厄神です

や……厄神
君が……

……っ
この人……
妻い厄だわ

？

貴方に何があつたかは
わかりませんが……
私で良ければ……
お話を聞かせ下さい
力になれるかもしれませ

……僕は里で鍛冶屋を
営んでいるんです
結構繁盛もして……

それで最近になって
服問屋のお嬢さんとの
結婚が決まって
準備とかもしてたんですが
……その……振られました

婚約まで
していたのに
……ですか？
その理由は？

……他の男に
とられた……
……ってところでしょ

……そう
ですか

もう……彼女がいる
里にも居たくないし
かといって他に人間が
住める土地が
あるわけでもないし……
だから……

よくある話だけど……
可哀想に……
こんなには傷ついて
見捨てないわ……

製鉄は
出来ますか？

……え？
まあ……うん
鍛冶屋だし……

河童の方々が鉄を
扱える者を探していま
里に戻りたくないなら
そちらで仕事をしな
いかがでしょうか



さ……



死んだって何も変わらないわ私この家から河童達の所に通えばいいわ

でも……そのいいんでしょうか

気にしないで



は……はい



そして雛もまた嬉しかった孤独では無くなったからだ厄神というだけで人は離れていくが、男はさほど気にしていなかったから

ただ一つ……雛には気がかりな事があった……



2週間はたっただろうか男はとてよく働いた……腕は本物であり、河童達も非常に喜んでいた



いつてらっしやい気をつけてね

うんいつてきます今日はイワナが貰えるみたいだよ

じゃ塩焼きの準備をしておくね



いやーいい人が来てくれたねー

雛に感謝しないとねえ金型渡してネジとかも作ってもらおうか

労働の対価に食料を貰いまた、他の山の妖怪達にも男を襲わないように河童達は言い聞かせた(山では河童は強い方)



この方法しかないわ……

あの……ちょっと話が……

000

ん……？



うーん……

わーやーへ
仕事状況

時々重い表情もするし……このままだと大変な事になるわ

000

ほとんど厄が取れない……私のそばにずっと居るの……



だ……だから私に触ったりとか駄目だから……ね？ エッチじゃないからっ

000

000

うっ……くっ……なっ……！

000



ひっ雛っこんな事までしてもらおうわけには！

ち……違いますっこれは体内の厄を取り除くため……

000



これで少しは私わられたはず……

雛……ありがとう

でも……まだ全然……



ぐっ……ご……ごめんっ顔に……

い……いえ

んっ……

く……く……

それから毎夜…
雛は手コキで男を
射精させた

ん…
精液出たね

気持ち
よかった？

ん…
良かった

だがそれでも男の厄は
抜けきらなかった
以前よりは良かったが…
減ってはいったが…

手では足りないのだろうか？
雛は口での奉仕を始めた
フェラチオなどした事は
無かったが男の為に…

と…特別…
ですからね

んっ…
っ

熱く火照る口内で
男の性器を
しゃぶり
喜んでほしかった

射精したくなったら
お口の中にだして
いいから…ね？

ぐっ…
いくっ…!

本当は口でも手でも
厄の払える量は同じだと
知ってはいた…
だけど雛は男の喜ぶ顔が
好きになっていった

熱い…
精液…出てる
美味しい…

ん…
ん…

トイ…
ドク…

そんな事が連日
続いたある日の事

今日も厄の
回収は
終わりと

普通の人間なら
大量の厄があっても
すぐに払えるのに……
……
どうして
あの人の厄は
中々払えないのかな？
少ずつ
減ってはいるけど
不思議ね……

……？
あれは……
人間？

女の子みたい
だけど……

その貴女
この山は危険です
早々に里に
戻りなさい

守矢の参拝なら
安全な道が……

あら……
ちょうどいいわ
少し聞きたいんだけど

この山に
二十過ぎくらい
の男が迷い込まな
かった？
浅黒い肌の
さえない感じのヤツ

……あの人の
ことね
……この娘？

その方なら……
私の家に滞在されて
いますか……

あっそ
んじゃとつと
案内して頂戴
連れて帰るから

連れて
帰る……

あの……
失礼ですが
ご家族の方
か

家族うー？
まーそーなるのかなー
アタシそいつの婚約者だしねー

……やっぱり

そ……
そうでしたか
失礼しました

なんだ……振られたなんて
あんな人の勘違いなのね……
こんな危険な場所に
探しに来て
くれるんじゃない

私……
何言ってるんだろ
こんなの
波風立てるだけ
じゃない……

あの人が
婚約者の所
に……
戻りたい……

……しかし
あの方は婚約者には……その
手酷く振られたと……
里には戻りたくないと……
おっしやられていましたか



ふられたー？
アハハハハハハ！
馬鹿じゃないの？

あんなの
ちよっとしたさき！
お遊びなのになさ！

………？
どういう
意味です？

アタシさあー！
アイツの困った顔とか
悲しい顔見んの
好きなのよねー！

ドキドキしながら
来たと思うわよお？

だからさあ
夜中アタシの部屋に
呼んだのよ

結婚の事で……
大事な話があるの
ってさあ

んで見せ付けて
やったわけー！



アイツのより
すっごい太くて硬いっ
もっとな突いてっ！

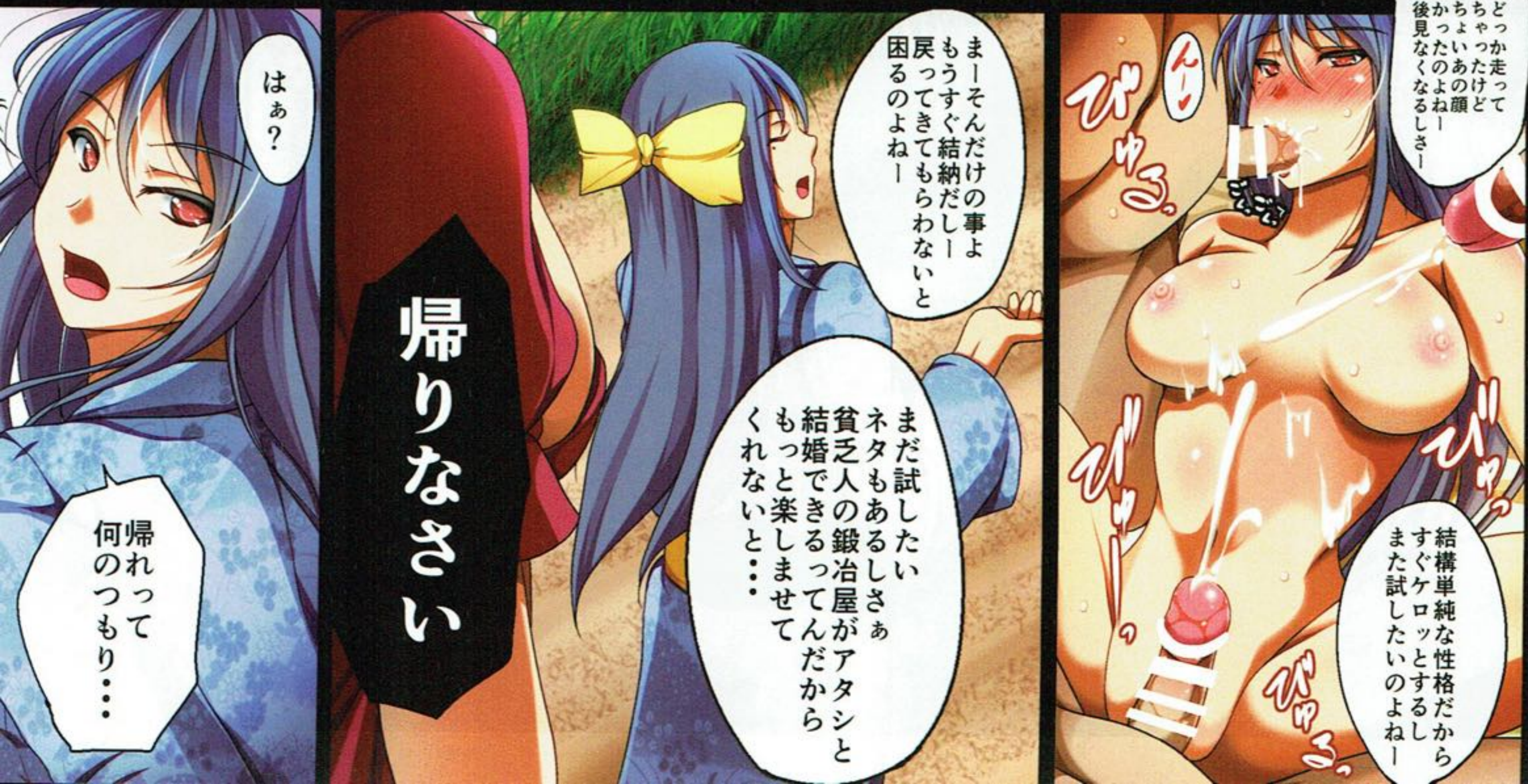
あっ♡
もう出るの？
いいわ
飲んだげる♡

あっ
いいわよっ♡

アタシと下男がこ
エッチしているとこ

そんな時の顔ったら
アイツの顔だったわ
死にそーな顔してたし

すぐどっか走って
行っちゃったけど
もーちよいあの顔
見たかったのよねー！
その後見なくなるしさー！



まーそんだけの事よ
もうすぐ結納だしー！
戻ってきてもらわないと
困るのよねー！

まだ試したい
ネタもあるしさあ
貧乏人の鍛冶屋がアタシと
結婚できるってんだから
もっとな楽しませて
くれないと……

帰りなさい

はあ？

帰れつめて
何のつもり……

結構単純な性格だから
すぐケロツとするし
また試したいのよねー！

びゅる



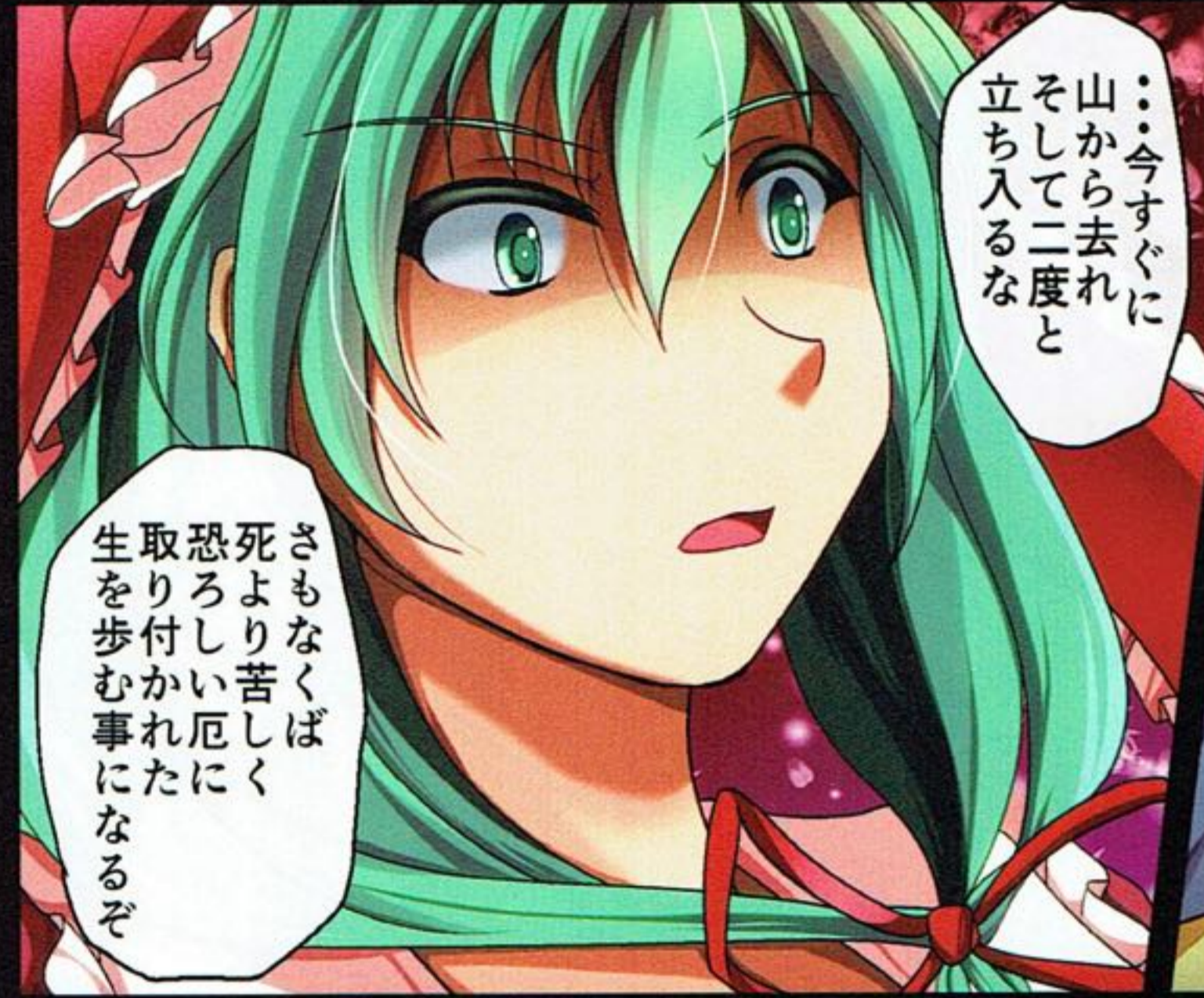
人間をっ…
家に連れ込んで
帰さないって噂の！
御伽の通りだわ！
アタシの男をっ…

あっ…あっ…
あんたっ！
厄神っ！
厄神でしょ！



…

ひっ…



…今すぐに
山から去れ
そして二度と
立ち入るな

さもなくば
死より苦し
恐ろしい厄
取り付かれ
生を歩む事
になるぞ



ずっと見えてた黒い厄は
厄じゃなかった
大きな傷の色だったんだ

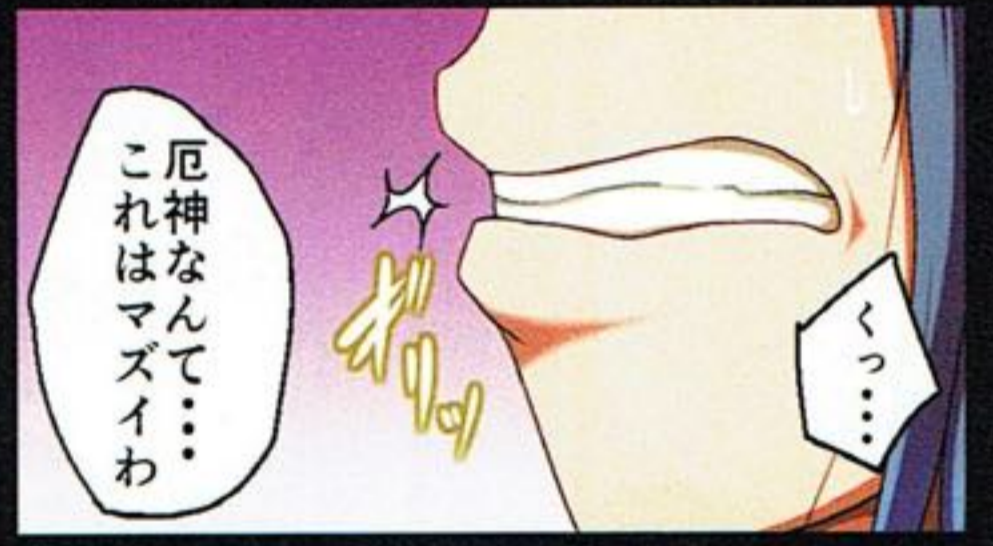
なにが厄を集めて
人を癒す厄神よ

…私はあの人の傷を
癒してあげたい…
あの人を幸せにして
あげたい…



…人が傷つく
顔を見て喜ぶ…
なんて酷い
人間だろう…

…私は
気付いて無かった
あの人の傷の深さに…
厄を払えないはずよね…



厄神なんて…
これはマズイわ



あっ…あんたなんかっ！
麓の巫女に頼んで
殺してもらうんだから！

覚悟して
なさいよ！
この妖怪め！

その夜...

ただいまー

河童って結構人使いが荒いな...

あれ？
灯りが
点いてない？

雛はまだ帰って
ないのかな？

おかえりなさい...

ああ
部屋に居たんだ

どうしたの？
灯りも点けないで

具合でも...

おかえりなさい

.....!

ごっごめんっ！
着替え中
だったんだ？

い.....
居間で
待ってるから
終わったら言って

.....初めて
見ちゃった

そ.....そうだと
にとりから
沢山きゅうりを
貰ったから
浅漬けにでもしとく.....

待って



今までのでも十分じゃ

えっ…なっ
あ…厄を
取るアレ?

あ…いや
そんな事は…

…私のこと
きらい?
いや?

じゃあ…
ベッドいこ?
えっち…しよ?



…その…
今日は…私と

えっち…
しましよ?



うわ…
柔らかい…

里じゃ見た事無い
くらい大きいと
思ってたけど

やっぱり
そう
思ってたのね



えと…じゃ
その…
よろしく
お願いします

はい…あ…
や…優しくしてね?

えっと…
触っても
…いいの?

うん…



もっと強く
しても…
いいわ…っ

私は…最低な
妖怪だ



うわ…凄
もう
ぐちよぐちだよ
雑…

早く…
はやく…
してえ…

い…
言わなくて
いいから

はぁ

はぁ



おまんこも…
触って？
ね…お願い

いっぱい指で
くちゅくちゅ
して…？

ん…

ぐい



貴方のもすごく…
おつきくなってる

はぁんっ
んっ…

あ…

自分の体で寝取ってまで
離れたくないと思ってる
愛されたいって思ってる
里になんか
帰したくないって



この人を傷つけた女と
同じ事してる
ううん…
奪おうとまでしてる

この人を幸せにしてあげたい
それは本当の気持ちだけど…
自分の孤独を埋めてくれる事も
同時に望んでいるんじゃない

もっどっ
もっどっ

あ

あ



もう…おちんちん
挿れちゃう…？

我慢しなくても
いいの…
挿れて…ね？

だって…
私は…もう…

はぁ

はぁ





おちんちん挿れたら...
 もう貴方は私のもの...
 私は貴方のもの...
 いっばい幸せにしてあげる



だからあとは...もう
 性器がトロけるまで...
 いっばい愛し合しましょう



おちんちん
じゅぽじゅぽしながら
コリコリしちゃ
だめえ……っ！

あっ……あっ！
ちくびっ……
だめえ……



ねっ……お願いっ
キスして……っ
ちゅーってっ

ちゅーってっ



も...だめっ
私っ...
いきそうっ...
いつちやうっ!

ちはむ...
んっ

んっ...
んっ...

んふ...
う...
んっ

ふ...
あ...
ん...
ん...

んん...
う...

ん...
ん...

ぎ...
ん...

ん...

ん...
ん...
ん...

っ...
イクっ...
イクっ...
っ!

ん...

ん...

ん...
ん...
ん...

あつ...あつ!
あなたもイってえ!
私もう...イったからあ

う...んっ
そろそろ...っ

うんっ
イってえ...っ

あッ
あッ
あッ

ひなのおまんこに
出していいからねっ
いっばい膣にだしてっ

あッ
だしてっ
せいえきっ

あッ
あッ
あッ

まだっ?
まだあつ...??

わたしっ...
わたしっおかしく
なるう...っ
ああッ!

っああっ!
だめっ
だめえっ!

あッ

あッ
あッ
あッ

あッ
あッ
あッ



おねがいつ...
おねがいつ...
はやくてえ...♡



またイク...♡
ためえ♡



もっ...
もう少しだから
雑...!



おまんこっ...♡
おまんこゴリゴリしちゃ
らめえっ...!またっ...
またイクっ...!♡
気持ちよすぎてえっ!♡

いくっ...
いくのおっ!
またきちゃうっ!

うっ...
いくっ...
いくよっ...
雑っ

おまんこっ!
おまんこもっ
締めるからっ!
イってえ...っ!
せいえき...
ちようだいっ!

イってっ♥
おちんちんイってえ!
ひなのおまんこで
精液たくさんっ...
だしてえっ!





あああああ
はが...はが...はが...

はが
はが
はが
はが
はが
はが

はが
はが
はが
はが
はが
はが

はが
はが
はが

はが
はが
はが

はが
はが
はが

おっ

はが

はが

はが

はが

はが

はあっ……

もうっ……
何回いったか
わからないっ……

ばか……

ご……ごめん
僕あんまり
エッチに
慣れてなくて……

ん……
じゃ……私といっばい
練習しましょ？
いつでも
してあげるから

うん……

あの女の事なんか
思い出さないくらい

私がいっばい愛して
あげるから……
貴方も私を愛して
……ね

それで……その木っ端妖怪は
こっちにいるんですね？
人の旦那を寝取るなんて
言語道断ですッ！

すっごい面白そうな
シチュエーションっ
屋ドラみたいです！

きゃー☆
さすが守矢の
ミラクル☆巫女さんっ！
とんでもない凶悪な妖怪
なんですよおー！

この妖怪スレイヤー
東風谷早苗に
お任せ下さいっ！
キツチリケジメ
付けさせるか
ネギトロに
してやりますよ！

お賽銭も
たっぷり弾みますし
お願いしますうー！

OK!

麓の巫女はお金積んでも
動かなかったけど
……まあいいわ
こっちの巫女の方が
イケイケだって話だし

私をビビらせた
報いよ……
思い知るといいわ

ま……実際
寝取られた訳じゃ
ないんだけど
こう言っとかないと……
しかし……妖怪の家か……
……アイツ無事だと
いいけどね

幻想郷一のイケイケ☆ドンドン
東風谷★早苗

続く……

発行日
発行
連絡

2014/8/16

Penetrate (ペネトレイト)
零覇 (レイハ)

reiha@2wo.cc
PixivID 24621

印刷
トム出版